

授業科目 運動障害対応論

【担当教員名】 大森 豪		対象学年	3	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○			○	
【概要・一般目標：GI0】 運動に伴い発生する障害の原因、治療、予防について理解する					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 発育期、成人、中高年の身体的特徴について理解できる。 2. 運動療法、物理療法および補装具の使用について説明できる。 3. アスリートの健康管理について理解できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	スポーツ医学総論				
2	スポーツ外傷総論				
3	頭部・顔面、頸椎のスポーツ傷害				
4	肩のスポーツ傷害				
5	肘・手のスポーツ傷害				
6	腰椎・骨盤のスポーツ傷害				
7	股関節、大腿のスポーツ傷害				
8	膝のスポーツ傷害（1）				
9	膝のスポーツ傷害（2）				
10	足関節、足部のスポーツ傷害				
11	疲労骨折				
12	メディカルチェック				
13	ドーピング				
14	スポーツと健康				
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		公認スポーツ指導者養成テキスト 公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト	日本体育協会 日本体育協会		
その他の資料					
【評価方法】 講義期間中にテスト実施予定			【履修上の留意点】		